3. 各種切削加工

(テキスト 第3章)

- 3.1 工作機械(切削加工機械)
- 3.2 鋸挽き
- 3.3 回転削り
- 3.4 穴あけ
- 3.5 研削

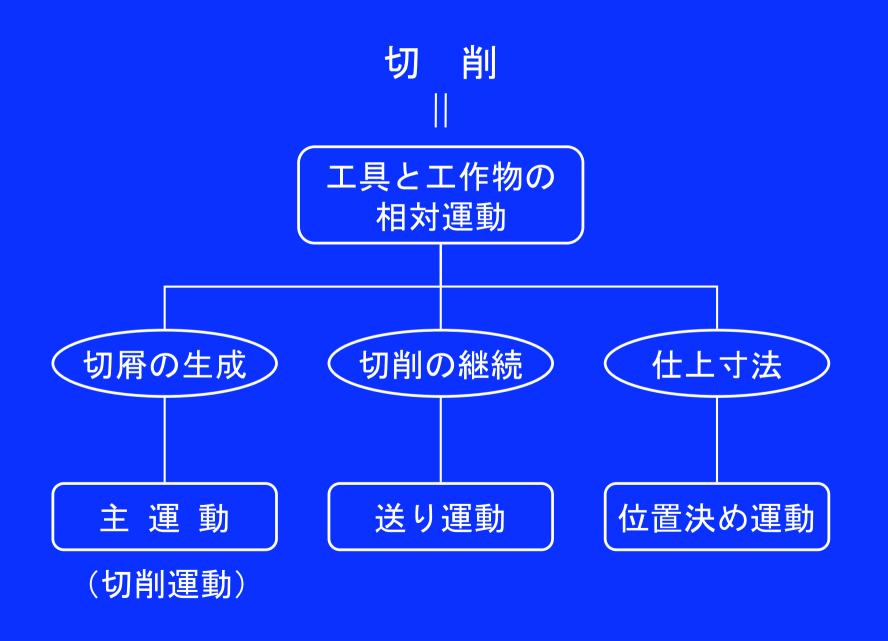
3. 各種切削加工

3.1工作機械(切削加工機械)

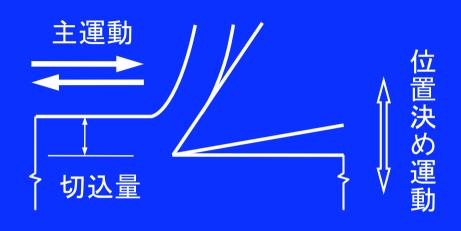
(テキスト 第3章第1節)

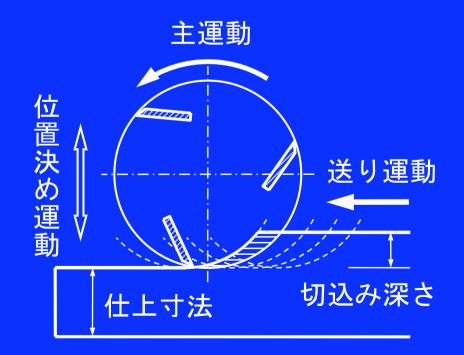
- 1. 主運動(切削運動)、送り運動、位置 決め運動
- 2. 切削加工(機械)の分類
- 3. 工作機械の要素

主運動(切削運動)、送り運動、位置決め運動



主運動(切削運動)、送り運動、位置決め運動







切削加工(機械)の分類

	送り運動	直線		回転	
主運動 (切削運動)		工具	工作物	工具	工作物
直線	工具	-(平削り)-	帯鋸挽き		
	工作物				
回転	工具	錐もみ	回転削り 丸鋸挽き	カッタ旋削	
	工作物	旋削			

切削加工の方式(1)



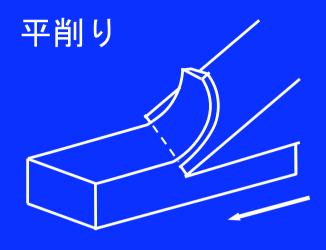
仕上かんな盤、スライサ







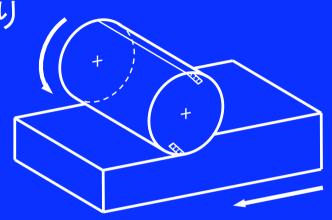
切削加工の方式(1)



仕上かんな盤、スライサ

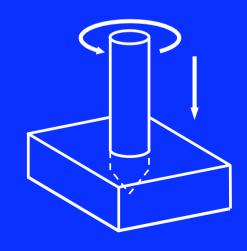


回転削り



手押しかんな盤、自動一面かんな盤 面取り盤、ルータ

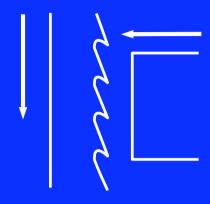
錐もみ



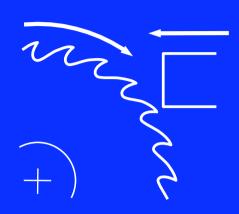
木工ボール盤

切削加工の方式(2)

鋸挽き

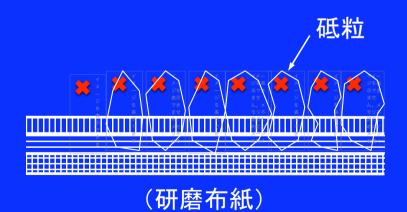


帯鋸盤、おさ鋸盤 チェーンソー



丸鋸盤

研 削

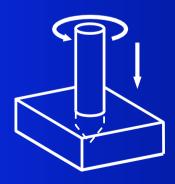


ベルトサンダ ディスクサンダ スピンドルサンダ

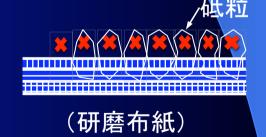
講義で取り上げる切削加工



錐もみ



研 削



工作機械の特徴

変位基準設計の機械

「許容変位」に基づいて設計された機械



一般構造物・機械・・・・「許容応力」を基準

工作機械の構成要素

本 体 • • • ベッド、案内面、コラム、クロスレール、 トップビーム、ベース、フレームなど

案内面 - エ具と工作物の相対運動の基準となる面 (テーブル、定規)

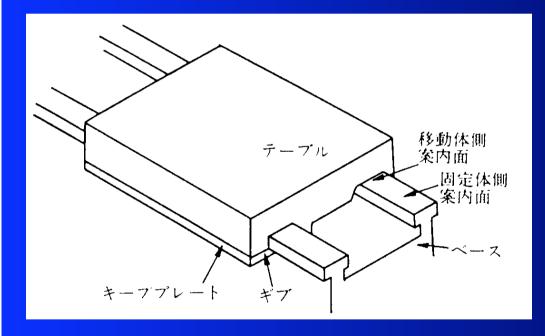
主軸と主軸受・滑り軸受(ジャーナル軸受、スラスト軸受) 転がり軸受、静圧軸受け

駆動機構 ■ ねじ駆動、歯車駆動、ベルト駆動、摩擦駆動、 チェーン駆動など

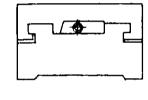
原動機・・三相かご形誘導電動機が一般的

工作機械の案内面

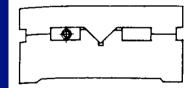
●案内面の例



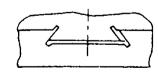
● 滑り案内面の形状



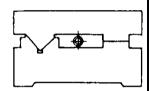
(a) 平-平案内



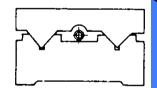
(c) 平-V-平案内



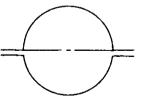
(e) ダブティル形案内



(b) V-平案内



(d) V-V 案内



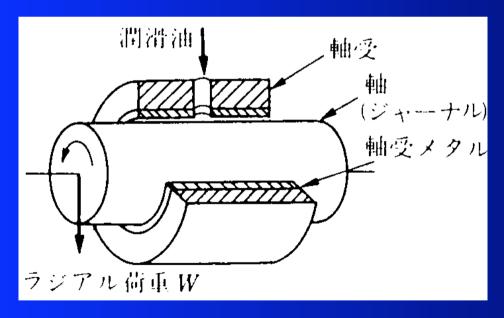
(f) 円形案内

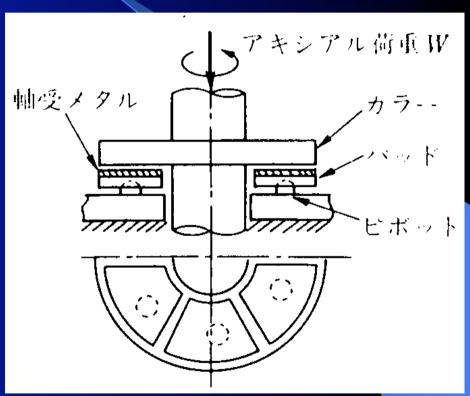




主軸と主軸受(1)

● 滑り軸受





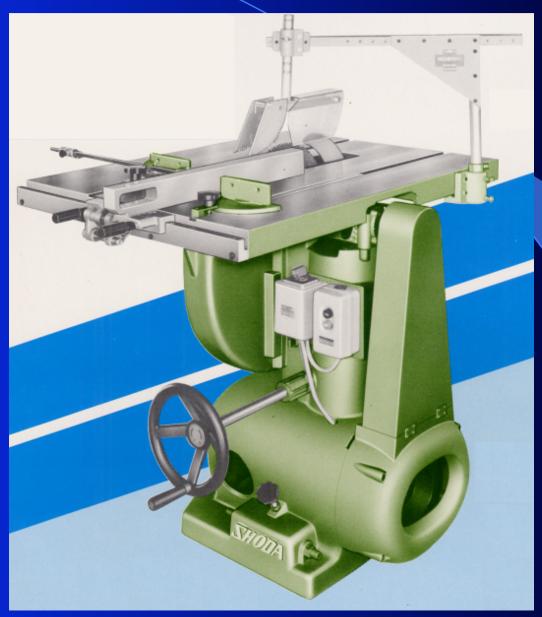
ジャーナル軸受

スラスト軸受





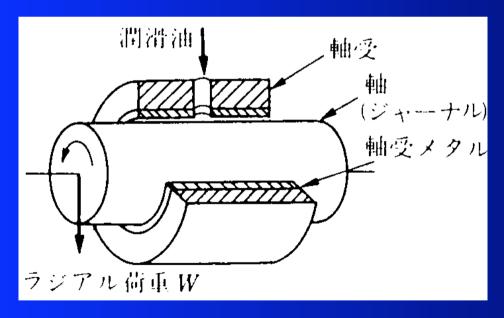
丸鋸盤

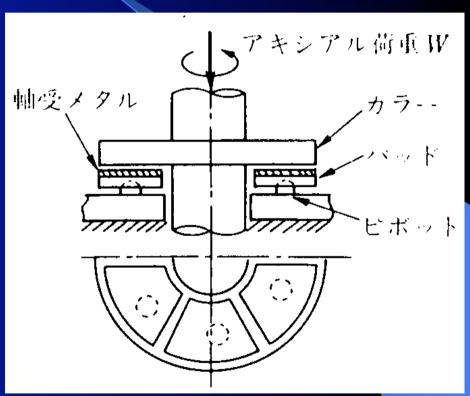


出所:庄田鉄エカタログより

主軸と主軸受(1)

● 滑り軸受



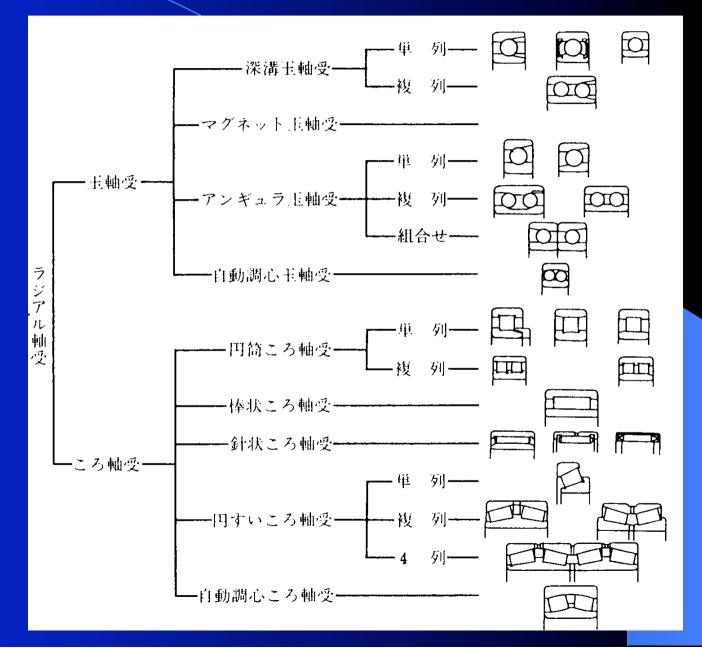


ジャーナル軸受

スラスト軸受

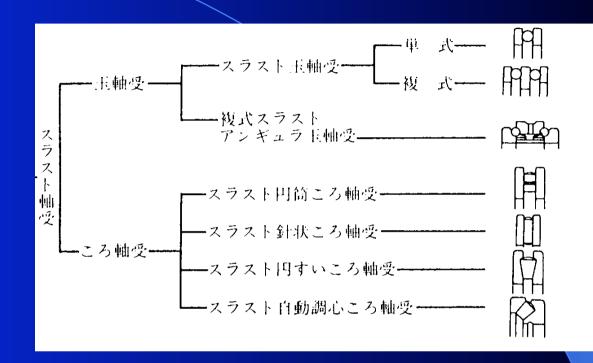
主軸と主軸受(2)

転がり軸受(ラジアル軸受)



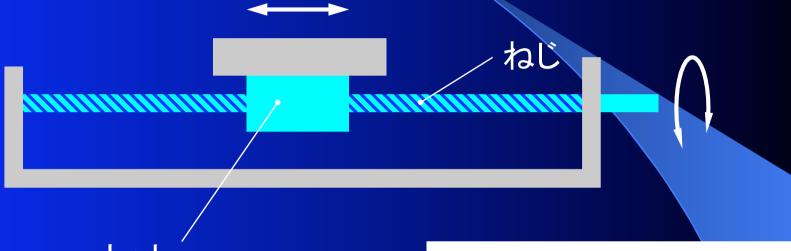
主軸と主軸受(2)

転がり軸受(スラスト軸受)

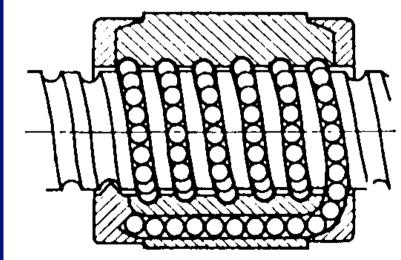


駆動機構(1)

●ねじ駆動(ねじ伝動装置)



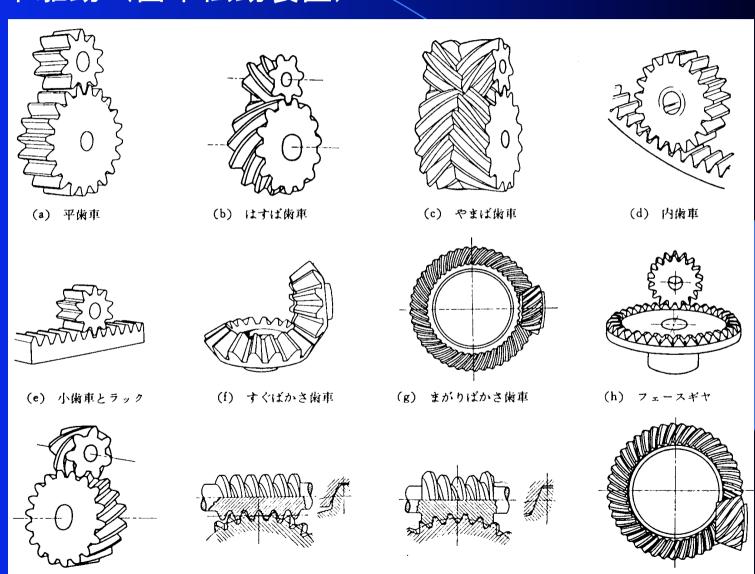
ボールねじ



駆動機構(2)

● 歯車駆動(歯車伝動装置)

(i) ねじ歯車



(k) 鼓形ウォームギヤ

(j) 円筒ウォームギヤ

(l) ハイポイドギヤ

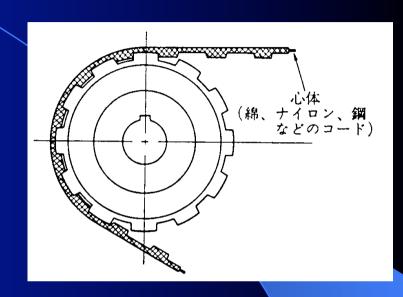
駆動機構(3)

● ベルト駆動(ベルト伝動装置)

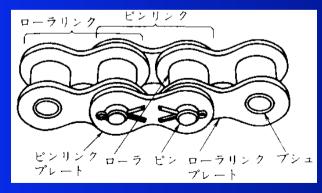
平形ベルト

V形ベルト

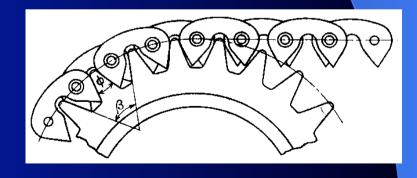
歯付ベルト (タイミングベルト)



● チェーン駆動(チェーン伝動装置)



ローラチェーン

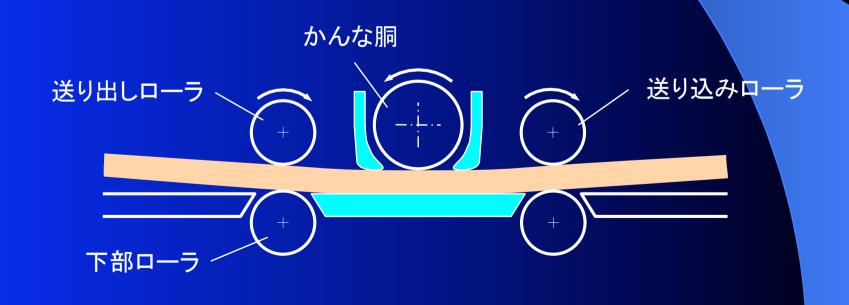


サイレントチェーン

駆動機構(4)

● 摩擦駆動

送りローラ(送りロール) 送りチェーン(キャタピラ式送りチェーン) 送りベルト



原動機

● 三相かご形誘導電動機

(回転速度)

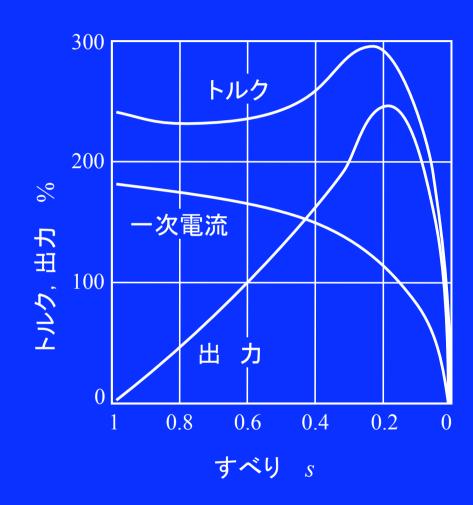
$$N = (1 - s) \frac{120 f}{P} \qquad \text{(rpm)}$$

f: 一次周波数(Hz)

P: 一次巻線の極数

s: すべり (= $(N_0-N)/N_0$)

 N_0 : 同期回転速度



誘導電動機の速度ートルク特性

機械の大きさと性能の表示(1)

- 機械の大きさの表し方
 - ① 加工できる工作物の最大寸法
 - ② 機械の代表寸法
 - ③ 取り付けられる工具の数、最大寸法

(帯のこ盤) のこ車の直径 [1100mm帯のこ盤]

(丸のこ盤) 使用できる丸のこの最大直径

(かんな盤) 有効切削幅 [300mm手押かんな盤]

加工できる工作物の最大厚さ

加工軸の数 [6軸モルダ]

(木工フライス盤) テーブルの大きさ

有効切削高さ

主軸の数 [3軸NCルータ]

(木工せん孔盤) 主軸の数

最大ドリル寸法

(サンダ) 使用できるベルトの最大幅 [200mmベルトサンダ]

研削できる工作物の最大幅

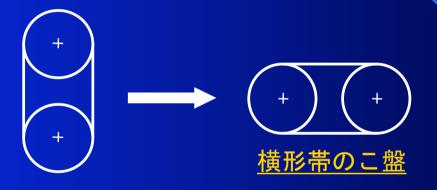
機械の大きさと性能の表示(2)

●「自動~」

= 工作物を送り装置によって送る

●「横形~」

= 機械を横に倒した



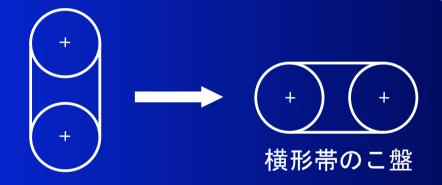
機械の大きさと性能の表示(2)

●「自動~」

= 工作物を送り装置によって送る

●「横形~」

= 機械を横に倒した

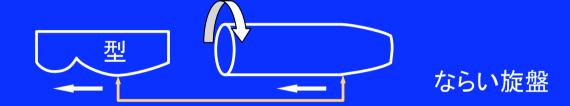


「横(縦)~」= 主軸が水平(垂直)



機械の大きさと性能の表示(2)

- ●「単(多)軸~」 = 主軸が単一(複数)
- ●「ならい~」 = 型になら(倣)って



- ●「NC~」 = Numerical Control(数値制御)
- ●「~軸制御」= 制御軸の数が~個

